

答申文化財の概要

●牛谷家住宅主屋 宇陀市榛原萩原元萩原 昭和43年建築

牛谷家住宅主屋は、近鉄榛原駅北方の斜面地に建つ木造二階建一部鉄筋コンクリート造半地下の住宅。坂倉準三^{※1}建築研究所（担当：東孝光^{※2}）の設計として残る数少ない住宅建築。小窓付きで軒の深い四角形の方形屋根^{※3}が特徴的。ゆるやかな傾斜を利用し、一階は食堂、居間・和室、玄関の順に時計回りに床の高さを上げて部屋を配置する。二階の子供室は屋根の小窓で明かりを取り入れている。上部天井には放射状に垂木を配置する。

※¹ 坂倉準三 ル・コルビュジェに師事し、モダニズム建築を実践した建築家。代表作は『パリ万博 日本館』、『重要文化財 旧神奈川県立近代美術館』等

※² 東孝光 「打ち放しコンクリート」「狭小住宅」などの「都市型住宅」を多く手掛けた建築家。代表作は『塔の家』『東大阪市役所旭町庁舎（旧枚岡市庁舎）』等

※³ 方形屋根 頂点から四方あるいは八方に向かって同じ角度で傾斜した屋根。



牛谷家住宅主屋正面全景



方形屋根（放射状に配った垂木）

提供：宇陀市教育委員会

奈良県内 登録有形文化財の状況

	今回答申件数	累 計
県 内	1件（1箇所）	330件（89箇所）
全 国	158件	14,303件